

令和4年度

事業概要

文化スポーツ局

目 次

I	文化スポーツ局の概要	1
II	組織と事務分掌	2
III	令和4年度 主要事業	3

文化スポーツ局の概要

1. 局長 加藤 久雄
2. 局の職員数 234 人（令和 4 年 4 月 20 日現在）
3. 令和 4 年度予算の概要

（単位：千円）

歳入		歳出	
款	金額	款	金額
17 使用料及手数料	524,262	3 市民費	15,793,223
18 国庫支出金	271,749	13 教育費	691,635
19 県支出金	8,560		
20 財産収入	158,317		
21 寄附金	123,200		
22 繰入金	1,748,877		
24 諸収入	758,557		
歳入合計	3,593,522	歳出合計	16,484,858

文化スポーツ局

<p>スポーツ企画課</p> <p>(1)局所管事務の運営管理に係る総括調整に関すること。 (2)スポーツ及びレクリエーションの振興に関する諸施策の企画、調査研究及び連絡調整に関すること。 (3)スポーツ施設等に関すること（他の所管に属するものを除く。）。</p>	<p>中央図書館</p>
<p>国際スポーツ室</p> <p>(1)国際的なスポーツイベントの誘致、調査及び調整に関すること。</p>	<p>総務課</p> <p>(1)東灘図書館、灘図書館、三宮図書館、兵庫図書館、北図書館、北神図書館、新長田図書館、須磨図書館、名谷図書館、垂水図書館及び西図書館に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (2)図書館に係る施策の企画立案及び調整に関すること。 (3)図書館情報ネットワークシステムの運用に関すること。 (4)地域連携の推進に関すること。</p>
<p>文化交流課</p> <p>(1)文化事業の企画、振興及び連絡調整に関すること。 (2)文化施設に関すること（他の所管に属するものを除く。）。</p>	<p>利用サービス課</p> <p>(1)図書館資料（電子図書等を含む）の収集、提供、管理及び利用促進に関すること。 (2)自動車図書館に関すること。 (3)書誌の編集及び管理に関すること。 (4)郷土及び行政資料等に関すること。 (5)子どもの読書活動推進に関すること。 (6)調査相談事務に関すること。</p>
<p>文化財課</p> <p>(1)文化財保護に関する諸施策の企画、調査、研究、連絡及び調整に関すること。 (2)文化財関連施設に関すること。</p>	<p>公民館 【住之江・葺合・清風・長田・南須磨・東垂水・玉津南】</p> <p>(1)公民館の管理及び運営に関すること。 (2)教室、講座、講演会、展示会その他事業に関すること。</p>
<p>博物館</p>	
<p>管理課</p> <p>(1)博物館の管理及び運営に関すること。</p>	
<p>学芸課</p> <p>(1)特別展、企画展、講演会、講座その他事業の計画及び実施に関すること。 (2)神戸市立博物館資料の収集、保管、調査研究及び普及啓発に関すること。</p>	
<p>小磯記念美術館</p> <p>(1)博物館小磯記念美術館及び神戸ゆかりの美術館の管理及び運営に関すること。 (2)特別展、企画展、講演会、講座その他事業の計画及び実施に関すること。 (3)神戸市立小磯記念美術館及び神戸ゆかりの美術館の資料の収集、保管、調査研究及び普及啓発に関すること。 <神戸ゆかりの美術館>（3） (1)神戸ゆかりの美術館の管理及び運営に関すること。（他の所管に属するものを除く。） (2)特別展、企画展、講演会、講座その他事業の計画及び実施に関すること。（他の所管に属するものを除く。） (3)神戸ゆかりの美術館資料の収集、保管、調査研究及び普及啓発に関すること。（他の所管に属するものを除く。）</p>	

令和4年度 主要事業

1 スポーツの振興 (スポーツ企画課)

(1) 市民スポーツの振興

市民が日常的にスポーツに親しむ機会を提供するとともに、各種大会の開催や本市を拠点とするトップスポーツチームと連携した交流事業等を行う。

(2) 磯上体育館の整備

令和4年7月19日の供用開始に向けて、磯上公園内に、勤労会館と生田文化会館の体育機能を一体化した磯上体育館を整備する。

(3) ポートアイランドスポーツセンターの再整備

老朽化・陳腐化が進むポートアイランドスポーツセンターを、令和9年度をめどに移転・新設し、水泳・スケート競技及び市民のスポーツ振興の新たな拠点とする。

【令和4年度 PFI アドバイザリー選定等事業化準備】

(4) 自然の家のリニューアル・活性化

施設の老朽化や学校利用の減少等といった課題を踏まえ、野外活動施設として、より幅広い層に利用されるよう自然の家のリニューアルを行う。

【令和4年度 リニューアル方針の策定等】

(5) 第10回神戸マラソンの開催

「感謝と友情」をテーマに第10回神戸マラソンを開催する。新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、安全・安心な大会の開催を目指す。

・日程：令和4年11月20日（日）

・定員：20,000人

(6) 王子公園の再整備

王子公園の再整備を検討するなかで、スタジアム等について必要な調査等を進める。

2 神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会の開催準備 (国際スポーツ室)

2024 年(令和 6 年) 5 月の開催に向けて、会場・競技運営や宿泊・交通輸送など各種大会計画の策定を進めるとともに、パラスポーツ振興や競技運営スタッフの育成を兼ね、リハーサル大会(日本パラ陸上競技選手権大会)等を実施する。

また、各種プロモーションの展開や WEB サイト・SNS での情報発信などを通じた機運醸成に取り組むほか、学校における啓発事業の実施によりパラアスリートと子どもたちとの交流の機会を提供する。

- ・日程：2024 年(令和 6 年) 5 月 17 日(金)～5 月 25 日(土)
- ・会場：神戸総合運動公園 ユニバー記念競技場

3 文化芸術の振興 (文化交流課)

(1) 音楽やアートを活用したまちの活性化

with コロナ・ポストコロナ時代を見据え、アーティストを起用したまちなかでの演奏会・パフォーマンス・アート展示等の開催を支援し、イベントの定着を目指す。

また、駅や空港等で誰でも気軽に弾くことができるストリートピアノを活用し、音楽にあふれるまちづくりを行う。

更に、まちの魅力向上・活性化のため、新たなアート作品の設置、壁面にアート作品を描くミューラルアートの制作等の取り組みを行う。

(2) 六甲ミーツ・アートへの支援

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩」への支援を通じて、アートによる六甲山のブランド価値向上を図るとともに、イベントによる効果をまちなかへ波及させる。

(3) こども本の森 神戸の管理運営

建築家・安藤忠雄氏より寄付された「こども本の森 神戸」を運営し、子どもたちが良質で多様な本や文化芸術等に触れあえる環境を提供するとともに、周辺施設等との連携によりウォーターフロントエリアの活性化を図る。

(4) 新・神戸文化ホール整備

令和 9 年度頃の工事完了に向けて、新たなホールの整備を進めるとともに、開館に向けた検討や専門人材の確保に取り組む。

(5) 神戸アートビレッジセンターのリニューアル

地域に開かれた施設として、従来の利用者だけでなく、地域住民や子ども、若者にも日常的に利用されるよう、令和 5 年 4 月のリニューアルオープンを目指し、設計・工事を行う。

(6) 西神中央ホールの開館準備・管理運営

西神中央駅周辺の活性化プランの一環として、新たに新西図書館と一体的に整備される西神中央ホールについて開館の準備を行い、令和4年10月より運営を開始する。

(7) 北区文化センター・北図書館の再整備に向けた計画策定等

旧北区役所跡地活用方針に基づき、令和7年度中の供用開始に向けて、基本方針を策定のうえ、基本設計・実施設計等を行う。

(8) 中央区文化センターの整備・管理運営

令和4年7月19日の供用開始に向けて、勤労会館と生田文化会館、葺合文化センターの文化施設機能を統合した中央区文化センターを整備する。

(9) 青少年科学館プラネタリウムのリニューアル

青少年科学館の魅力向上を図るため、プラネタリウムを多目的ドームシアターとしてリニューアルし、令和4年7月にオープンする。

4 文化財の保存・活用

(文化財課)

(1) 異人館の耐震化

国指定重要文化財である旧トーマス住宅（風見鶏の館）の耐震改修等の実施設計や旧ハンター住宅の耐震化に向けた調査を行う。

(2) 五色塚古墳の整備

史跡五色塚古墳整備活用基本計画に基づき、古墳外壕跡の保存やガイダンス施設、公園等の整備について基本設計を行う。

(3) 「神戸歴史遺産」の保存と活用

地域の歴史遺産の保存・活用に向けて、「神戸歴史遺産」への認定及び助成を行うとともに、制度及び助成の財源となるふるさと納税を募るための積極的なPRを行う。また、「神戸市文化財保存活用地域計画」に基づき、市内文化財の現状調査等を実施する。

(4) 文化財保護・文化財調査等

国・県・市指定等文化財や市認定伝統的建造物保存のため、「性海寺本堂」「春日神社舞台」他9件について修理助成を行う。

また、垂水日向遺跡等の埋蔵文化財発掘調査や古文書に関する調査を実施するほか、市民が文化財に触れ、親しむ機会を提供するための啓発事業を実施する。

(5) 埋蔵文化財センターの管理運営

出土遺物の復元・修復作業や調査等を行うとともに、企画展や講演会・公開講座等の開催及び市内小中学校への出張考古学講座等を実施する。

5 博物館・美術館の魅力向上

(博物館)

(1) 博物館 特別展の開催

博物館が所蔵するコレクションを広く公開するとともに、国内外の著名な美術館・博物館が所蔵する名品の数々を紹介するなど、多様な特別展を開催する。

<令和4年度特別展>

「大英博物館ミイラ展—古代エジプト6つの物語」

【令和4年2月5日～5月8日】

「スコットランド国立美術館展 THE GREATS 美の巨匠たち」

【令和4年7月16日～9月25日】

「よみがえる川崎美術館展—川崎正蔵が守り伝えた美への招待—」

【令和4年10月15日～12月4日】

「インド近代絵画展 (仮称)」

【令和4年12月24日～令和5年3月12日 (予定)】

(2) 小磯記念美術館 特別展の開催

小磯良平氏の作品や同氏にゆかりのある作品を中心に市民に親しまれる特徴ある展示を行う。

<令和4年度特別展>

「秘蔵の小磯良平 —武田薬品コレクションから」

【令和4年6月11日～9月25日】

「開館30年特別展 竹中郁と小磯良平—詩人と画家の回想録(メモワール)—」

【令和4年10月8日～12月18日】

(3) 神戸ゆかりの美術館 特別展の開催

神戸にゆかりのある芸術文化に加えて、多様な現代日本を代表する文化も取り上げ、幅広い世代を集客できるような展覧会を行う。

<令和4年度特別展>

「白洲次郎・白洲正子 武相荘折々の暮らし」

【令和4年7月16日～9月25日】

「川西 英 ～三つの百景」

【令和4年10月15日～12月25日】

「第9回 日展」 ※神戸ファッション美術館合同開催

【令和5年2月18日～3月26日】

6 図書館サービスの充実

(中央図書館)

(1) 三宮図書館の再整備

都心・三宮再整備における新三宮図書館の整備に向けた検討を進めるとともに、令和4年7月26日にKIITOへ仮移転する。

【KIITO 仮移転】

- ・開館：令和4年7月26日
- ・蔵書数：約7万冊
- ・面積：約980㎡

【新三宮図書館】

- ・開館：令和9年度頃 工事完了（予定）

(2) 西図書館の再整備

西神中央駅周辺の活性化プランの一環として、新たに西神中央ホールと一体的に整備する新西図書館について、令和4年10月の供用開始に向けた準備を行う。

- ・開館：令和4年10月
- ・蔵書数：約30万冊（当初約20万冊）
- ・面積：約3,000㎡（共用部含む）

(3) 垂水図書館の再整備

垂水駅周辺の活性化プランの一環として整備する新垂水図書館の先行工事や文化財調査等を行う。

- ・開館：令和6年度末頃
- ・蔵書数：約12万冊
- ・面積：約2,000㎡

(4) 北区文化センター・北図書館の再整備に向けた計画策定等【再掲】

旧北区役所跡地活用方針に基づき、令和7年度中の供用開始に向けて、基本方針を策定のうえ、基本設計・実施設計等を行う。

(5) 図書館サービス自動化の推進

現図書館システムの更新に伴い、市民サービスの向上や窓口混雑緩和を目的として、図書館サービスの一部自動化等（マイナンバーカード連携、自動返却機、予約図書セルフ受取棚、Web座席管理システム等）を順次導入する。

7 公民館の管理運営

(公民館)

講座事業や貸館事業など多様な事業を実施することで、市民の学習活動の推進を図る。